



平成28年3月11日

各 位

会 社 名 **株式会社 イチケン**  
代表者名 代表取締役社長 長谷川 博之  
(コード番号1847 東証第一部)  
問合せ先 財務経理部長 渡辺 直之  
(TEL. 03-5931-5642)

### 中期経営計画に関するお知らせ

当社は今般、2019年度を最終年度とする中期経営計画を策定致しましたのでお知らせ致します。  
2008年に発生したリーマンショックに伴う金融危機の影響をうけ、当時の当社の業績は急激に悪化致しました。業績回復を急務と考え、コア事業である「商業施設」の建築及び内改装工事への取り組みを最重点とし、住宅や介護施設等の受注活動にも積極的に取り組む事で業績回復に向け懸命に努めて参りました。

この結果、業績は2014年度までにリーマンショック前の状況まで回復し、2015年度におきましても当初計画を大きく上回る見通しとなっております。

建設業界におきましては、アベノミクス効果や東京オリンピック・パラリンピック関連投資の増加等により建設投資全体を押し上げておりますが、国内総人口は確実に減少へと向かっており、長期的には、労働人口の減少や住宅関連市場の縮小等の懸念材料が顕在化し、再び厳しい経営環境となることが予想されます。

このような事業環境認識のもと、懸念される将来の建設需要の減少の中にあっても安定した配当ができるように、強固な収益基盤の構築が急務となるため、創業85周年の節目の年にあたる本年度に、2019年度を最終年度とする中期経営計画を策定致しました。

当社の経営ビジョンは『より豊かで快適な「くらし空間」を創造し続けることで広く社会へ貢献する』ことです。実現を目指して全役職員一丸となって中期経営計画に基づく様々な施策に邁進してまいりますので、皆様のより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### ■中期経営計画(概要)

- 重点施策 (1)技術提案力の強化(差別化・優位性)  
(2)建設事業は採算性を重視した取り組みを強化  
(3)不動産事業の活性化  
(4)新規事業への取り組み  
(5)マネジメント力の向上(人材育成、コンプライアンス遵守 等)

#### 2. 経営目標

単位：百万円

	2015年度(予想)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
売上高	71,000	72,000	73,000	75,000	80,000
営業利益	3,400	2,500	2,550	2,600	2,800
経常利益	3,300	2,400	2,450	2,500	2,700

※自己資本利益率10%以上を目標

以 上

詳細につきましては、弊社ホームページ (<https://www.ichiken.co.jp>) をご参照ください。

本資料に掲載されております計画や見通し等、将来に関する事項は本書面の発表日現在における当社の戦略や仮定に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載内容とは異なる結果となる可能性があります。